

太田川学園だより

発行者 さんしかい
社会福祉法人三矢会・太田川学園
理事長 内田 健二
編集 太田川学園広報委員会
広島市安佐南区伴東三丁目16-1
電話 (082) 848-0130
ファクシ (082) 848-0810



これは、肥海竜司郎さんの作品です。一昨年、「書は楽しい」の活動の中で制作されたものです。筆と墨と、いくつかの寸法に裁断した和紙を用意して、私たちスタッフは待っていました。第2成人部から給食センターの食堂へ来た肥海さんは、筆と墨には目もくれず、和紙の一部分をつまみ、そのまま引きちぎりました。あっという間の出来事でした。その後、肥海さんは何事もなかったようにその場から離れ、胸の前で両手を交差させ、スッと直立している、いつものポーズをとりました。思わず、こちらも笑いがこぼれてしまうほど、新鮮な体験でした。

作者 肥海 竜司郎(第2成人部)
作品名 穴んぼ(あなんぼ)
制作年 2019年
発表 令和元年度 あいサポートアート展
寸法 70×70cm

あるとき、「書は楽しい」を主宰する椎木先生がおっしゃっていました。「自分の背丈くらい書きなさい。」と言われながら修練した。」と。紙が積み重なり、自分の背丈と同じくらいの高さになって、ようやく「練習した。」と言える。」という意味だそうです。「書は楽しい」の中では、多くの利用者が参加し、それぞれ独特の表現方法で取り組んでいますが、肥海さんほど練習とは無縁の表現はなく、けれども、それが「太田川学園の文化」なのだと思います。絵画や書、立体や写真、映像など、簡単に分類したり、名付けたりすることのできない表現が、ここ、太田川学園にはあふれています。

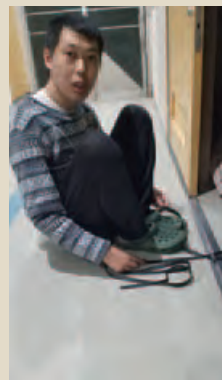


作者 山本 美緒
(第2成人部)
作品名 なし
制作年 日常
発表 未発表
寸法 A4ノート



山本美緒さんは、家で普段からノートにシールを貼って遊んでいたそうです。「シールが大好き」で、部内の注意書きのシールも剥がしてしまうことがあったそうですが、学園では時間を決めて、活動の中で行っています。

シールを貼るうちに、ノートは元の姿が分からないくらい変形します。シールを貼ることに終わりではなく、「大好き」なことに真っ直ぐな美緒さんを、作品から感じることができます。

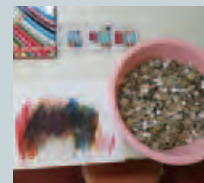


坪井さんの「大好き」は、感覚遊びで、手の指先の感触を楽しむことです。日中活動の「パルプ紙ちぎり作業」から発展して、パルプ紙以外の紙の質感を味わってもらおうと、支援員

が、段ボール紙を提供したところ、坪井さんは気に入られたようです。

画用紙、クレヨン、色鉛筆は、いつもこの段ボールの横に置かれていて、ゆっくり時間をかけて描かれていきます。

作者 坪井 優
(第1成人部成人棟)
作品名 なし
制作年 2020年
発表 未発表
寸法 八つ切りサイズ



藤井さんは、色が「大好き」です。カラーボールを、好きな色合いで並べたり、私物のタオルやカバンなどを、本当に幸せそうに眺めて過ごしています。

アート活動では、カラーマーカーやクレヨンで、好きな色を、端から端まで順番に並べるように描いていきます。端まで描き終わると、2枚目、3枚目と続けて描いていきます。「今日は〇枚ね。」というふうに、枚数を決めておかなければ、きっと終わりがないかのように描き続けるのではないのでしょうか。そして、色紙を見ると目を輝かせて、色紙をランダムにちぎり始めます。しかし、ランダムだと思われた色紙は、徐々に彼女の感性で並べられていきます。なんとも幸せそうに「ピンク～、きいろ～、あお～…」と歌を歌うようにつぶやきながら、色を並べることを楽しんでいます。



作者 藤井 佑季(第1成人部アネックス棟)
作品名 なし
制作年 日常
発表 未発表



作者 川井京和希(豊平グリーンハイツ)
作品名 なし
制作年 2020年
発表 未発表
寸法 A3

川井京さんも日中活動としてではなく、余暇に自分で「表現」に取り組んでいます。クレヨンやマジックを使って「色を塗る」ことが大好きで、好きな色を選んで塗っています。

美術に詳しい人だったら、どのように評価するのでしょうか？私たちは、「大好き」というだけで素晴らしいことだと思います。中には、単純に「大好き」というより、「せざるを得ない」という強迫観念にも似た状態の人もいます。苦しみを伴って、すごい作品を作る人もいれば、楽しく描いて、見る人を和ませる人もいます。どちらも、作品を見る側にとっては、「貴重でありがたいこと」だと思います。多くの人が暮らす場所ですから、苦しいことも楽しいことも、それ以外のたくさんの感情があふれているのも、ここ、太田川学園です。

太田川学園から82作品を出展(オンライン展示)していますので、是非御覧ください。

広島市ピースアートプログラム アート・ルネッサンス2021

■令和3年 2月1日(月)～28日(日)

■ひゅーるぼんホームページ内のアート・ルネッサンス特設ページで公開



「HPAR特設ページ」は↑
こちらから

各部の行事

昨年から年末年始にかけて、各部ごとに行事が行われました。秋の行楽、クリスマス会、忘年会、新年会と、楽しい1日を過ごすことができました。

児童部



令和2年12月28日
クリスマス会 児童部棟

第1成人部成人棟



令和2年12月22日
忘年会 第1成人部成人棟食堂

第1成人部アネックス棟



令和3年1月7日
新年会 第1成人部アネックス棟

第1成人部アネックス棟



令和3年1月7日
新年会 第1成人部アネックス棟

第2成人部



令和2年11月19日
男性棟寮行事 広島市植物公園

第2成人部



令和2年12月21日
忘年会 地域支援センター食堂

高陽寮



令和2年12月12日
忘年会 高陽寮食堂

第3成人部



令和2年11月18日
嗜好別行事「動物園」
広島市安佐動物公園

豊平グリーンハイツ



令和2年11月24日
嗜好別行事「行楽」
やまだ屋もみじファミリーパーク

第4成人部



令和2年12月16日
忘年会 地域支援センター食堂

豊平ケアホーム



令和2年12月12日
忘年会 豊平ケアホーム

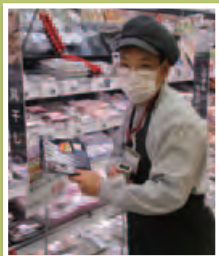
沼田ケアホーム



令和2年10月24日
全体行事「サファリランド」
秋吉台自然動物公園サファリランド

フレンドリーパーク

みんなに、よろこんでもらいたい!



林 俊由樹さん

初めまして、沼田ケアホームの林です。僕はイオンモール広島祇園に働きに行ってます。入社9年目です。仕事内容は鮮魚コーナーで商品を詰めたり、掃除をしています。また、商品の陳列や商品に見切りシールを貼ったりしています。

コロナがない時期は、公共交通機関で仕事に行き、15時から20時まで働いていました。今は、職員に送迎してもらい13時から17時までしか働けないから収入が減っています。自分としては、早くコロナが収まって公共交通機関を使って仕事場に行き、夜まで働きたいです。

もしよければ、イオンモール広島祇園鮮魚コーナーに立ち寄ってください。待ってます。

沼田ケアホーム 林 俊由樹

新入職員紹介



小山 麻衣さん
(第2成人部 女性棟)

この度12月1日付けで第2成人部へ配属となりました。

この仕事は初めてで分からないことがたくさんありますが、利用者の方々に寄り添えるように、精一杯頑張りたいと思います。

よろしくお願いします。



増田 悠里さん
(第2成人部 女性棟)

12月から入職した増田悠里です。

多くの利用者さんと関わりながら、毎日楽しく過ごしていきたいと思っています。

よろしくお願いします。

冬の感染症予防について



太田川学園では、感染症予防の取組として、まず11月にインフルエンザ予防接種を嘱託医の協力の下、園内で実施しました。同じく11月には、広島市安佐南保健センター長奥野博文先生と保健師の岡田礼さんを招いて、冬の感染症予防についての研修会を開催しました。感染症予防の基本は「手洗い」であり、流水と石鹸で30秒間、しっかりと洗うことで、新型コロナウイルスやインフルエンザへの感染を予防し、それを2回繰り返すことでノロウイルス予防につながる。また、新型コロナウイルスの感染予防には、「マスク着用」「換気」が効果的、家庭内でも実行してほしい。と優しく、強く説明してくださいました。

広島県では、新型コロナウイルスを施設内に持ち込まないための対策として、職員を対象とする抗原検査が始まり、12月中旬に入所施設関係職員180人が検査を受け、全員が陰性でした。1月から、全職員を対象にし、月1回又は2回、年度末まで実施することとなっています。また、利用者・職員及びその家族の体調不良時は、昼夜問わず、嘱託医の伊藤先生、名草先生に相談させていただいています。

新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない状況ですが、多くの皆様の御理解と御協力に支えられ、学園利用者の皆様は、体調を崩される方は、例年よりは少なく、穏やかな新年を迎えています。

看護室長 戸高 多津美

令和2年度行事予定

1 保護者会関係

- (1) 保護者会会長会
日時 令和3年2月9日(火)
場所 太田川学園地域交流センター

2 法人関係

- (1) 理事会 令和3年3月11日(木)
太田川学園地域交流センター
- (2) 評議員会 令和3年3月19日(金)
太田川学園地域交流センター

3 医務関係

- 令和3年 2月 花粉症治療開始,
循環式浴槽水質検査
- 3月 寄生虫卵検査, 乳がん検診,
40歳以上特定健診がん検診

当学園相談窓口

窓口担当者 太田川学園相談支援事業所
所長 一丸 善樹

御利用時間 9:00~17:00
(土日祝祭日を除く。)

電話番号 (082) 848-0130

第三者委員

岩本 吉朗 社会福祉法人三矢会評議員
上垣内 保之 沼田町伴地区コミュニティ推進
協議会事務局長

編集後記

新型コロナウイルスの感染が再び拡大する中、新しい年を迎えることになりました。学園では世の中の暗い雰囲気とは異なり、年末年始を盛り上げる各部の取組で利用者の皆さんは楽しく明るく過ごされています。新しい年も引き続き、よろしくお願いいたします。

広報部一同

ホームページを御覧ください

otagawagakuen.or.jp

各施設の情報を掲載中。質問やお問合せはこのアドレスへ…